

# CLAIR トピックス

——最近のクリアの動きを短くまとめて紹介します



## 北京事務所

### 鳥取県と中国吉林省が友好県省協定を締結しました

2017年11月26日、中国吉林省長春市にて、平井伸治鳥取県知事と劉国中中国吉林省省長との間で「日本国鳥取県と中華人民共和国吉林省との友好県省提携締結に関する協定書」が調印されました。両県省は1994年に友好交流を推進する覚書に調印して以降、23年にわたって交流を続けてきましたが、日中国交正常化45周年となる年をさらなる交流発展の契機とするため、巴音朝魯中国共産党吉林省委員会書記、福間裕隆鳥取県議会副議長、石塚英樹在瀋陽日本国総領事らが立ち会いのもとの、締結されました。

平井知事は日中国交正常化に尽力した鳥取県出身の政治家、故・古井喜実氏や、中国での緑化事業の第一人者である故・遠山正瑛鳥取大学名誉教授の例を挙げ、「鳥取県には日中交流のDNAがあり、今後も多くの分野で交流を進め、日中友好につなげていきたい」と述べました。



平井伸治知事と巴音朝魯党委書記との会見



平井伸治知事と劉国中省長との調印の様子



## シドニー事務所

### シドニー日本祭りで観光PR！オージーらの関心も高く

2017年12月9日、シドニー・タンパロンパークで今や夏の風物詩となった「Matsuri Japan Festival 2017」が開催され、過去最高の人出となる約5万5,000人が訪れました。祭りには日本の自治体や企業等のPRブースや体験コーナー、日本食屋台などが軒を連ね、どのブースも賑わいを見せたほか、多彩なステージ競演が祭りを一層盛り上げました。

クリアシドニー事務所は、山梨県、名古屋市、阪神堺三都市外客誘致実行委員会、和歌山県、香川県観光協会と共同で出展し、全国各自治体のパンフレット等を配り観光情報を紹介しました。訪日旅行に関心の高いオージーらが多数訪れ、ブースはひと際賑わいました。



ステージに登壇し観光情報をPR



## ニューヨーク事務所

### 地方行政関係団体が主催する総会に参加

クリアニューヨーク事務所では、情報収集や人的ネットワークの構築・維持を図るために、Big7と呼ばれる全米地方7団体を含む、北米の地方行政関係団体主催の総会へ例年参加しています。各総会では、地方政府が抱える課題をテーマにしたセッションや、著名人をゲストスピーカーとして招いた基調講演、レセプションなどが数日間わたって行われます。

秋は各団体の総会シーズンで、全米都市連盟が2017年11月15日から18日にノースカロライナ州シャーロットで、州政府協議会が12月14日から16日にネバダ州ラスベガスで総会を開催しました。当事務所では両総会へ参加するとともに、レセプションを開催し、総会に出席する地方政府関係者らとの交流を深めました。



## パリ事務所

### 熊本県相良村とサン・バラタン村が姉妹都市協定を締結

2017年11月10日、在フランス日本国大使館大使公邸において、相良村とサン・バラタン村との姉妹都市協定締結調印式が行われました。調印式では、木寺昌人駐フランス日本国特命全権大使の立ち会のもと、徳田正臣相良村長とピエール・ルッソー・サン・バラタン村長が協定書に署名を行いました。

相良村は、「相性が良くなる村」をコンセプトに村自体をブランド化し、地域活性化を目指す取り組みを実施しています。「愛」をテーマとした村づくりを進めるにあたり、2016年9月から村名が愛の守護聖人を意味するサン・バラタン村との交流を始めました。両村の交流をさらに深め、より強固な互惠関係を築くため、今回姉妹都市協定を締結することとなりました。





## ロンドン事務所

### 在英国日本国大使館における天皇誕生日祝賀レセプションにおいて茨城県が県産品と観光をPR

2017年12月4日、在英国日本国大使館において天皇誕生日祝賀レセプションが開催され、英国各界の要人など約500人が集まり大変賑わいました。クリアロンドン事務所では、茨城県のブース出展を支援し、木内酒造の「常陸野ネストビール」や梅酒、金砂郷食品の「豆乃香」（糸引きの少ない納豆）を使った料理の提供、笠間焼のお猪口の贈呈など、県産品と観光のPRを行いました。いずれの県産品も好評を得る中、まだまだロンドンでは認知度が高いとは言えない梅酒については、「デザートワインとして流行るのではないか」、「ロンドンでも販売してほしい」といった声が聞かれるなど、特に人気を集めていました。



## シンガポール事務所

### 天皇誕生日祝賀レセプションで 地域の特産品を紹介

2017年12月1日に在シンガポール日本国大使館が毎年恒例の天皇誕生日祝賀レセプションをシャングリ・ラホテルにて開催し、シンガポール政府関係者など約900人の来賓が出席されました。



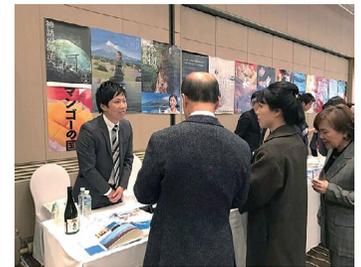
会場内では、地域の魅力のPRのため、岩手県のお米を使用したおにぎりや日本酒、福井県の越前そば、鹿児島県の焼酎、JA 熊本の晩白柚やイチゴなど、多くの自治体等から提供された特産品が来場者に振る舞われ、クリアシンガポール事務所職員もこれを支援しました。



## ソウル事務所

### 天皇誕生日祝賀レセプションで 日本の地域魅力を発信！

在韓日本国大使館・総領事館の主催により、ソウル、釜山、済州の3カ所で開催された天皇誕生日祝賀レセプションに参加しブースを出展しました。



韓国の政府や自治体、各国外交関係者などの来賓が数多く出席する中、パンフレット配布や動画上映、日本酒・焼酎などの試飲により、日本の地域魅力を発信しました。

各会場では、パンフレットを見ながら各地域のおススメのスポットや韓国からの交通アクセスについて質問があったり、日本酒・焼酎を飲み比べ、味の違いを楽しむ方がいたり、日本の地域への関心の高さがうかがえました。



## JETプログラム事業部

### プログラムコーディネーター意見交換会を開催

任用団体間の情報交換、ネットワークの構築による支援体制の強化を図るため今年度のクリア新規事業として、JET参加者の地域における生活や交流活動、職務に関する連絡調整の円滑化を支援するプログラムコーディネーター（PC）を対象とした意見交換会を2017年12月11日に開催しました。意見交換会には、全国から12人のPCにご参加いただき、日頃、JET参加者が生活を送る上で必要となる支援、緊急事態（病気、事故等）への対応、JET-ALTと教育委員会担当者や学校との連絡調整、PCの役割などを中心に、さまざまな課題の解決方法や支援方法について活発な意見交換が行われました。



## 多文化共生課

### 多文化共生事業の立案を学ぶ、 ローカライズ研修会開催！

2017年12月18日、クリア東京本部にてローカライズ研修を開催しました。この研修は、多文化共生事業の優良事例について、事業担当者から事業のポイント等を学んだうえで、優良事例を参考に事業を立案し、実施に向けたロードマップを作成する研修です。全国各地から集まった参加者からは、「自分にはない視点や他団体の情報・人脈を得られた」との声があり、充実した研修会となりました。



## 市民国際プラザ

### 「地域国際化ステップアップセミナー in 佐賀」 開催報告

「ダイバーシティ×担い手」をテーマにセミナーを開催し、外国人技能実習生への埼玉県川口市の取り組みを取り上げ、九州を含む各地域での外国人人材の育成・就労支援の事例発表を行いました。当日は、参加者・スタッフあわせて81人と、多くの方にご参加いただきました。



詳しい報告はHPに掲載する予定ですので、是非ご覧ください。

■市民国際プラザHP：<http://www.plaza-clair.jp/>